

Syllabus

| | | | | |
|------------------|-----------|---------------|--------|-----|
| 授業科目名 | 社会学 | | | |
| 英文名 | Sociology | | | |
| 短大 区分 必選区分 | 2科共通 | コース指定なし | 開講学年 | 2年次 |
| | | 教養教育科目 | 開講期間 | 半期 |
| | | 選択科目 | 単位 | 2単位 |
| 担当教員 | 服部 慶亘 | | | |
| 研究室 | 社会科学研究室 | Tel 03 - 5706 | - 0975 | |

[授業科目のねらい・到達目標]

日常生活で人間として高く評価されるのも、運動競技者として高く評価されるのも、その基本となる部分は同じである。社会学は、そのような人間社会の法則性を知るのに最適な手段である。自分自身をもっと高めたいという学生の参加を希望する。

[授業の方法]

講義による。毎回、数名に質問しながら話を進めていく。したがって、ただ単に座って耳を傾けているだけではなく、積極的に授業に参加する意気込みなくして好成绩(高成績)は得られない。それなりの意識をもって参加するように。

[授業の展開計画]

授業の内容

| | |
|------|-----------------------------------|
| 1週目 | ガイダンス(講義および社会学の目的、展開方法、評価についての確認) |
| 2週目 | 状況(状況)判断、および知識と技術 |
| 3週目 | 社会的動物としての人間 概説 |
| 4週目 | 社会的動物としての人間 Double Happiness |
| 5週目 | 社会的動物としての人間 生理的早産 |
| 6週目 | 人間関係の諸相と構造 概説 |
| 7週目 | 人間関係の諸相と構造 地位 |
| 8週目 | 人間関係の諸相と構造 役割 |
| 9週目 | 人間関係の諸相と構造 アイドル工学 |
| 10週目 | 基本的人間関係の再考 概説 |
| 11週目 | 基本的人間関係の再考 友情、恋愛 |
| 12週目 | 基本的人間関係の再考 対人魅力 |
| 13週目 | まとめ、および終講試験 |

[成績の評価方法・基準内容]

1. 講義期間中、何回かアクションペーパーを作成してもらう。その点数を平常点として加味する。
2. 出席状況・終講試験を総合的に評価する。

[受講生に対するメッセージ]

世の中は、「自分の思い通りにいくものではない!」ということを理解しなくては、社会生活を成り立たせることはできない。では、どうすれば良いのか...と、そんな疑問が起きた時にこそ「社会学」の世界に足を踏み入れる良い機会だと思われる。本講義では、受講生にとって身近な話題を取り入れ、あまり堅苦しくない雰囲気のもとで客観的なものの見方(とらえ方)を習得できるようにしたいと考えている。

[オフィスアワー]

| 教員名 | 場所 | 期間 | 曜日 | 時間 | 教員名 | 場所 | 期間 | 曜日 | 時間 |
|-------|----|----|-----|-------------|-----|----|----|----|-------|
| 服部 慶亘 | 和泉 | 後期 | 水曜日 | 13:00~16:10 | | | | 曜日 | : ~ : |
| | | | 曜日 | : ~ : | | | | 曜日 | : ~ : |
| | | | 曜日 | : ~ : | | | | 曜日 | : ~ : |
| | | | 曜日 | : ~ : | | | | 曜日 | : ~ : |

[教科書 テキスト 参考文献 指定図書]

| | 書名 | 著・编者名 | 出版社 | 出版年 | 備考 |
|---|-------------------------|-------|--------|--------|----|
| 1 | 補強版ストレス・スパイラル 悩める時代の社会学 | 服部慶亘 | 人間の科学社 | 2004.3 | |
| 2 | | | | | |
| 3 | | | | | |
| 4 | | | | | |